

風紋

鳥取ライオンズクラブ



(C)Tottori Pref.



2020. 7 . No.1

LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DISTRICT 336-B 7R-1Z

TOTTORI LIONS CLUB



就任のあいさつ

会長 福家 成夫

この度、鳥取ライオンズクラブ会長を拝命するにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

歴代会長の多くの努力によって、数々の素晴らしい事業に取り組み、成果を上げて来ました。この伝統と実績のある鳥取ライオンズクラブの会長に就任する事となり、その責任の重さを感じながら、出来る範囲で一生懸命に努め、素晴らしい1年に行きたいと思えます。

今年は新型コロナウイルスの影響により、大きく生活様式が変わっていきます。当然、鳥取ライオンズクラブの運営方法も大きく変化してくると思えます。その一つがWeb会議の普及による移動時間と束縛時間の短縮等であり、各委員会の出席率の向上という副産物が見込まれます。事務局のみならず、各会員のPCにも移設・共有出来るようにして、より参加しやすい会にしていければと思えます。ぜひ会員の皆様のお力をお借りしたいと思いますのでご助言ご助力の程、よろしくをお願いします。

今年度の会長テーマは「地域に発信、感動の奉仕」とさせていただきます。

クラブ会員が減少していく中で、魅力的なクラブ、仲間になりたいと思えるクラブを目指し

て、出席することを楽しいと思えるような例会作り、出席しやすい工夫をしながら、会員の皆様が様々な個性豊かな意見を積極的に出し合い、親睦を深め合い、全員参加で進めて行けるように努めてまいります。

その中で、地域にとって鳥取ライオンズクラブの奉仕活動が、地域の皆様に少しでも届くようにHPやSNSを通じて多くの人に発信し続けていければと思えます。ひいては鳥取ライオンズクラブのブランド力を高め、長年の懸案事項である会員増強にもつながる事と信じて頑張りたいと思えます。

また、L西尾が336-B地区の第二副地区ガバナーとなり、2年後のガバナー就任に向けて鳥取ライオンズクラブが全力でバックアップ出来る体制の土台作りの準備も併せて重要な任務と考えています。

鳥取ライオンズクラブとして、これまで積み上げてきた継続するべきアクティビティについては引き続き皆様の協力と支援をおおぎながら、進めて行きたいと考えています。

どうぞよろしくをお願いします。



2020年度鳥取ライオンズクラブ幹事として

幹事 中川 貴禎

昨今の新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて、人々の生活に多大な変化を強いられています。この問題は経済的な影響に留まらず人々の生き方、思考も変化させる要因になってきています。人々の直接の交流は半年近く途絶え人間関係に影響を及ぼしています。

そんな中、人々への奉仕を標榜するライオンズクラブの在り方も転換期にあるのではないかと思います。

奉仕とは先ずは己が満たされているかどうか、精神的に健全かどうかを立ち戻り考えてみる必要があるのではないかと思います。

高度成長期の最中の日本とは違い、ボーナス

ステージではないのです。今後組織を支えるには、金銭的な奉仕のみならず、アイデアとタイムリーな行動力が求められると思えます。

伝統を重んじることは大切なことではありますが、時代から取り残される組織では何の意味もありません。新しい考え方、奉仕への思いを受け止められるクラブに変化していけるよう微力ながらサポートしていきたいと思えます。

幹事として、素晴らしい会長に仕える貴重な一年間の時間をいただける事は、自分の人生に於いても非常に有意義なことだと思います。

微力ながら少しでも貢献出来る様に努めます。



GV挨拶

地区ガバナー ^{かね}金 ^と礪 ^{つよし}毅

皆様にご挨拶いたします。

336B地区キャビネットは今まさに座礁寸前です。破綻回避のための経費削減を行い組織改善をしなければならない。事務局の移転はその第一歩。立派で威厳のある事務局より、継続できる質素な事務局であっても、我々の活動が地域の奉仕活動の旗艦となり、市民の尊敬を集める組織であり続ける事のほうが重要と考えます。そこに我々のステータスの根拠を求めたい。

今この危機の時新型コロナウイルスの経済へのダメージが会員の経営に大きな暗雲をもたらしています。この事態にどのくらい会員が影響を受けるのかを考えると胸が痛くなります。会員の皆様におかれましてはくじけることなくピンチをチャンスに変えていただきたい。

私がやりたいことはライオンズクラブ336B地区や複合地区、さらに日本ライオンズクラブの道理と正義と倫理の復刻です。ライオンズクラブが市民の尊敬を集め、活動を通して地域社会を健全な社会に導くこと。100年後の世界がまっとうな社会として存在するため、鳥取・岡山か

ら新たな第一歩を踏み出すことです。

世界が平和になる第一歩は、皆さんご自身の事業を成功に結び付け、その中の少しの浄財を少しずついただき、これを原資に使い仲間と力を合わせて大きな活動の原動力にするライオンズクラブの活力の回復であります。この一歩を踏み出したい。ともに来るべき未来の時代に歩みだしてほしい。そして市民の皆様から尊敬を集める組織に立て直すことがやるべき事です。そして、若き会員の事業が成功に導びかれることに対して、そして地域の奉仕の息吹に対して、先輩皆様のエネルギーをお使いいただくことをお願い申し上げます。

100年後、今この世界にいるほとんどの人間は、私はもちろん、私の子も孫もいなくなっているかもしれません。その来るべき時代に、ライオンズクラブのライオニズムの精神が残る社会を、世界に残しておきたいと考えませんか。次の100年に向けて小さな一歩を始めたいと思います。そのことに皆さんの賛同と協力を頂きたい。



第二副地区ガバナー就任挨拶

西尾 慎一

このたび、2020 - 2021年度第二副地区ガバナーとしてご承認を賜りました。

いよいよこれからキャビネットの中樞を担う一員としての役目が始まるんだという何かワクワクした思いとは裏腹に、自分に課せられた責任の重さに得体の知れない緊張感を感じています。

私は入会以来、今日に至るまで積極的に幅広く様々な役目を経験させてもらった結果、クラブ内はもとより、他クラブや他地区の方々との交流が生まれ、コミュニティの裾野が広がり、その結果、数多くの新しい発見や気づきを得ることができました。

これは、私にとってほんとうに素晴らしい“財産”であり、同時にライオンズクラブに入会したからこそ経験でできた事でもあり「入会して良かった」と心から満足しています。併せて、これからのライオンズをけん引する若い世代の

方々にも個々の目標に向かって、研鑽を積んでもらいたいと常に思っております。

昨今のライオンズクラブは、会員の高齢化や新規入会者の減少、定着率の低下による会員数の減少と運営資金不足、奉仕活動のマンネリ化等、多くの共通の課題を抱えています。

これらを解決し次なるステップに向っていくためには、現メンバーの意識改革はもとより、「少子高齢化」という現実の中で、若い年代層を中心とした新規入会を促進する事が重要であると思います。その実現のためには、メンバーが一丸となり、ほんの少しの“知恵”と“心”と“体力”を使い、ライオンズクラブが奉仕活動を通じて地域社会に認められること、メンバーにとって魅力のある、楽しいクラブであること、ライオンズクラブに入会したいと思われ、入会してよかったと感じるようなクラブ環境づくりを行なう事が重要であり、併せて夫々のク

ラブ、ゾーン、地域がキャビネットを中心として『We Serve』のモットーを達成すべく、楽しい《ワン・チーム》にならなければ、己の前に道は開かないと思っております。

これらクラブや地区が抱える課題を解決し、ライオンズクラブ国際協会336-B地区が益々発

展し、新たな時代に輝けるように、多様化する現代社会の中で、時代の変化に順応しつつ、まずは地区ガバナー、第一副地区ガバナーのサポートをしっかりとこなし、最大限の努力をしてまいりたいと考えております。

よろしくお願い致します。



キャビネット副幹事就任あいさつ

松本 匡司郎

今年度336 - B地区キャビネット副幹事を拝命しました。そもそも何をどうする立場なのかもわからぬままに、各所からいろいろと連絡が入り、ウェブ会議に参加（視聴）しているような状況です。

だんだん分かってきたことは「手伝いに出る」程度では務まらないということ。そして、大きな組織のなかの地区キャビネットのことをよく理解して、運営の補助をするという役割であること。難しく責任重大であることがだんだんと分かるにつれ、正直「大変だ」と思っています。

そうは言っても、受けた以上はなんとかしな

いと各方面にご迷惑も掛かることです。そこで、鳥取LCの優しい皆さまへはご理解とご支援をお願いしつつ、役を務めたいと思っております。

LC全体の会員激減の問題の中で、地区キャビネットにおいても大きな変革に迫られている最中に、コロナが追い打ちをかけているような状況です。異例とか特別なキャビネットの運営続きとなりそうな今期です。前例に倣うだけでは運営できないようです。

不安だらけのスタートですが、風紋への投稿にあたり、ご指導ご鞭撻を心よりお願い致します。



7R-リジョン・チェアパーソン就任のご挨拶

7R-RC 島田 政 徳
(鳥取砂丘LC所属)

<組織の変化>

今回、336-B地区内で組織に変更がございました。336-B地区に7年ぶり『リジョン・チェアパーソン』が復活致します。

それに伴いまして、今年度7R（1Z・2Z）の重責を負うこととなりました。2014年～地区委員（環境）、2017年～地区役員（7R-1Z・2Z）の経験の中で会員皆様に幅広く接する機会を与えて頂き現在の私があります。

今年度は、この経験を基にリジョン・チェアパーソンの職務を遂行し、7Rの運営に当たると共に1Z、2Zのゾーン・チェアパーソンと手を結び協議し、協力して諸問題に取り組んで参ります。

7Rの意見をしっかりとガバナーへ伝達し又、ガバナーよりの方針を1Z・2Zの方々にわかりやすくお伝え出来る様に一生懸命橋渡しを致します。

<情勢の変化>

近々の課題に新型コロナウイルス感染症問題があります。突然の発生で長期化が予想されます。今年7月のスポーツの祭典「東京オリンピック」で国内が沸いているはずの時に、このような惨事は誰も予想できなかった事です。クラブ会員の皆様も例会並びに会議の中止等々戸惑いが発生し、先が見えない状況にあります。

今や7R鳥取、倉吉地区も高齢化と人口減少が厳しい中でライオンズクラブの活性化、活動、組織の維持更に、発展への足掛かりを見つけるのは喫緊の課題でもあります。この度、我が7Rより西尾慎一氏が待望の2022年地区ガバナーを目指して頑張っておられます。皆様と共に盛り上げていけたらと思っております。

最後になりましたが、この一年間皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



7R-1Zゾーンチェアパーソン就任の挨拶

7R-1Z・ZC 片山 武夫
(鳥取千代LC所属)

この度、336B地区7R-1Zのゾーンチェアパーソンの重責を引き受けることになりました、鳥取千代ライオンズクラブ所属の片山武夫です。

今年度受けられた金礪 毅地区ガバナーの地区アクティビティ・スローガンは「地域と共に『WE SERVE』」です。地域に存在する奉仕団体とのコミュニケーションをとりながら、ライオンズクラブの社会奉仕活動を進めて行きましょう。地区ガバナー・スローガンは『チャレンジ!! 新たな時代に輝け!!』です。時代の変化に対応する為に新たなチャレンジを試みよう。地区ガバナー・キーワードは『良知』『敢為』『知行合一』です。知識や行為など

をぶれる事なく、アクティビティを実行しようと掲げられました。

新型コロナウイルス感染が広まり、第一回次期RC・ZC研修会や、第二回次期地区委員会議並びに各委員会全体会議も中止になりました。そんな中、スマートフォンによる通信が行われるようになりつつあります。私はまだゾーンチェアパーソンの役目が解らない所がありますが、1年間の責務をやり遂げたいと思います。6クラブの運営方針など重視しながら皆様方の温かいご意見やご指導を頂ながら頑張りますので、お手柔らかにご支援のほど宜しくお願い致します。



現・次期三役予備会議の報告

福 家 成 夫

本来であれば、三役のバトンタッチの会としての会議の場であるのですが、コロナ禍の影響で現次期会長のみの出席となり少し寂しい会議となりました。

6月15日(月)の18時よりワシントンホテルにて25名の参加(昨年は約50名参加)で開催され、ソーシャルディスタンスを意識してか参加人数を絞っての開催となり、席もコ型にして距離を取り、対面をなくした配置で行われました。

メンバー紹介の後、現山本ZCより本年度の事業報告と、課題点、特に「ガバナーからの指示に何でも従わず、しっかり意見を言うこと」を申し送り事項として話されました。

その後、各地区委員よりの報告事項及び申し送り事項の発表があり、各事業への決意表明がなされました。その中で西尾GST委員より4つのテーマに取り組んだ中、特に献血事業がコロナ禍の影響で献血者が激減しており、この事業を最重要テーマとして継続してもらいたいとの報告が最も気になりました。この引継ぎ会にとっては、現事業活動の報告と次期に引き継ぐ場であると同時に、普段なかなか交流が出来ない他のLC役員の方とのコミュニケーションの場といった側面ももってい

ると思われま

す。質疑・意見交換の中で当クラブ細田会長より、当鳥取ライオンズクラブのL西尾が2年後の地区ガバナーに就任への財政支援(ガバナー候補者支援金について各クラブ正会員年一人3000円を3年間積み立てることの正式承認の再確認、すなわち各クラブ新会長がきちんと認識しているかどうか)について協力をお願いされ、改めて当クラブだけでなく7R-1Z、2Z全体で支え合っていかなければならないと強く感じました。この背景には会員の減少に歯止めがかからない現況も大きく影響していると思われま

す。また西尾次期第二副地区ガバナーの挨拶があり、ワクワクの反面、責任重大と感じているとのこと。ただ、会員の高齢化、会員の退会者の増加、会員入会人数の減少等様々な問題を抱えている中で、我々が「We Serve」が実現できるように最大限の努力をしていきたいとの決意表明がありました。



会議自体は粛々と進行し、スケジュールどおり終了しました。

会議終了後、懇親会に入りました。食事は弁当で飲みものはビール各自1本程度、和気あいに7R-1Z会長の親睦を深めることが出来

ました。今後とも7R-1Z会員の相互交流が続き、なお一層より良い協力体制ができるよう願うものです。親睦会は通年より30分早く20時に終了しました。



次期クラブ三役研修会にWeb参加してみて

次期会長 福 家 成 夫

6月20日(土)ライオンズクラブ国際協会336-B地区の次期三役研修会がWeb方式で開催されました。開始5分前にWebに接続して開催開始を待ちましたが、音声が届かないなど小さなトラブルがあり、5分遅れで研修会は開始されました。途中、講師が変わる度に音声が届かないトラブルがあり、今後当クラブでもZoomを使っての開催の際には、音声チェックの方法(会員に音声が届いているかの確認)は検討すべき課題かなと思いました。

今回は大半のクラブ三役の方はWeb方式での参加の中、小野ガバナーの挨拶の後、研修が始まりました。研修の内容は、「次期ガバナー方針の伝達」「クラブ三役の役割とは」「次年度各委員会活動について」等、各コーディネーターや各委員長から説明がありました。特に336-B地区は財政破綻寸前であり、破綻回避のための経費削減を行い、そして組織改善をしなければならない。事務局の移転はその第一歩。立派で威厳のある事務局より、継続できる質素な事務局であっても、336-B地区の活動が地域の奉仕活動の旗艦となり、市民の尊敬を集める組織であり続けるとの説明と共に、336-B地区に存在

する8つのRを5つに再編統合するという話は少し気になりました。また例会や会議のIT化を進めて行き、新しい生活様式に沿ったクラブ運営を推進していくとの事です。

最後に「会員の増強」と「資金の調達」のさらなる増強の要望も力説されており、どのクラブも大変苦労されていることが改めて伝わりました。そのためにまず7月10日(金)にWebにて会員増強セミナーを開催し、今後とも継続的に取り組んでいくそうです。Web参加なのでどなたでも参加してくださいとのことでした。興味ある方は是非。

当鳥取ライオンズクラブでも最近では出席者もだんだん少なくなっている気がしますが、月2回の昼休みを挟んでの例会ですので、少しでも多くの方の出席で元気のあるクラブにしたいですね。

個人的見解ですが、Web方式の研修会や会議は時間の節約にもつながり、今後はこれが主流となってほしいものです。次期ガバナーもWeb会議を基本に、集合型会議のメリハリをつけていくと説明していましたので期待はしています。



I型糖尿病の子どもたちへの支援金を贈呈

7R GSTメンバー 西 尾 慎 一

6月22日(月)11時より、鳥取大学医学部広報センターにおいて、同学のI型糖尿病の子どもたちへの支援サークルである「大山家族」

に対し、支援金10万8千9百円を寄贈いたしました。

この支援金は、I型糖尿病の子どもたちを支援する事を目的に、昨年

10月開催の第2回キャビネット会議で承認された事業で、地区内メンバーが一人一口100円以上の寄付を行いました。岡山県側は「小児糖尿病の会(つばみの会)」に20万円を贈っております。

当日は私が同学へ出向き同支援サークルの久野部長に対し本事業の趣旨説明を行った上、お役立ていただくよう本人に手渡しました。

併せて、HPや学内報へのアップもお願いしました。





さつま芋農園苗植え付け

福田 秀章

6月3日船越農園において5月27日に下準備してもらっていた畑に苗植え付けを行いました。参加者は細田会長・福田奉仕委員長・L西尾・L船越・L岡田・L民木・L松田・L上田と私と國田さんの10名でした。

船越さんが畑を荒らす動物除け(ハクビシン?)で囲いを作っておられましたし、すぐに苗植え付けができるように苗の仕分けやら良い段取りをしてもらっておりましたのでとてもスムーズに早く植え付けすることができました。昨年に続き本当にありがとうございました。

初めは天気がよくなさそうな予報でしたが参加者の日頃の行いのおかげでよい天候の中で行うことが出来ました。

今年はコロナウイルスの影響で若草学園の子供たちが芋掘りには来れないかもしれませんが収穫した芋は有効活用してもらえるとのことなので美味しい芋が出来ることを期待しまして畑を後にしました。

まだL船越にはお手間を取らせませんがよろしく願いいたします。

収穫時期の参加もよろしく願いいたします。皆様暑い中ご苦労様でした。



事務局だより

ドネイションありがとうございます

- L 細田 泰造 クラブ会員の皆様、ご支援ご協力のおかげで会長任期を全うすることが出来ました。心より御礼申し上げます。
- L 民木 一美 細田会長をはじめ役員の方皆さん1年間ご苦労さまでした。7月から新体制でガンバリましょう。
- L 田中 良和 新会員の記念品をいただきました。これからもよろしくお願いいたします。
- L 福田 秀章 この1年間皆様のご協力のおかげで計画委員長を無事に勤めさせていただきました。ありがとうございました。
- L 福家 成夫 濱田社長、ご入会おめでとうございます。皆さん明るく楽しい方々ですので、一緒に会を盛り上げていきましょう。
- L 西尾 慎一 福家新会長、本年度のご活躍をお祈り致します。又濱田さんの入会歓迎致します。
- L 細田 泰造 濱田さん！鳥取ライオンズクラブご入会を大歓迎致します。お互い楽しく活動致しましょう。宜しくお願い致します。
- L 中川 貴禎 本年度幹事としてお世話になります。福家会長の足をひっぱらない様に努めて参りますので宜しくお願い申し上げます。又濱田さんのご入会おめでとうございます。クラブでも一緒にできて、光栄です。
- L 岡田幸一郎 濱田さんの入会歓迎致します。仲良くしましょう。

- L 田中 良和 新年度も会計をさせていただきます。よろしくお願い致します。
- L 田賀 和明 濱田様の御入会を歓迎致します。よろしくお願い致します。
- L 杉浦為佐夫 濱田様の入会を歓迎致します。楽しい会ですよ。よろしく。
- L 福田 健治 濱田さん歓迎します。仲良くしてください。福家会長を盛り上げて楽しい会にしましょう。細田前会長一年間お疲れ様でした。
- L 細田 泰造 先般末っ子で長男がお陰様で結婚致しました。本日御祝いを頂きありがとうございます。コロナの影響で身内だけの結婚式のみ行ない、披露宴と新婚旅行は11月に延期になりました。

お誕生日おめでとうございます

- L 上田 博隆 S 4 4 年 7 月 2 日
- L 中尾 大蔵 S 3 6 年 7 月 1 9 日
- L 濱田 泰彦 S 3 5 年 8 月 2 日
- L 民木 一美 S 2 7 年 8 月 6 日
- L 八矢 一城 S 3 8 年 8 月 1 9 日
- L 吉谷 典雄 S 2 7 年 8 月 2 4 日

▽5月26日(火) 第2例会

- <幹事報告> 幹事 岸田公男
- 6月15日(月) 7R-1Z現・次期地区役員・委員・会長予備会議 於)鳥取ワシントンホテルプラザ
- 6月17日(水) 7R-2Z現・次期三役予備会議 (引継ぎ会) 於)倉吉シティホテル
- <委員会報告>
- 奉仕委員会 委員長 福田健治
- ・5月27日(水) さつま芋農園マルチ作業 午前9:00~
- ・6月3日(水) さつま芋農園苗植付作業 午前9:00~

地域と共に『WE SERVE』

地区ガバナー・キーワード

『良知』『敢為』『知行合一』

経験したことのない

松田善夫

今年も例年通り？梅雨末期の豪雨となりました。九州や中部では大変な被害が出ています。近年は“経験したことのない”とか“ただちに命を守る行動をとって”という言葉がニュースや天気予報でよく耳にします。気象庁が発表する特別警報が発令されると住民にいつその警戒をよびかけるために使われる気象用語だそうです。実際に各地で記録的な豪雨や豪雪等の異常気象が発生していますが、避難勧告や避難指示が発令されてもどの位の人が避難しているで

しょうか？。一度災害に見舞われた地域ではかなり早めに対応されている様に感じますが、過去に被害の経験がない地域では対応が遅れて災害が発生してから慌てることになり人的被害につながる様に感じます。近年は全国どこでも過去の記録を更新する可能性は極めて高く（実際に各地で記録を更新しています）、堤防の整備や斜面の防護対策は時間も手間もかかります。“ここは大丈夫”と思わず早めの対応を心掛け人的被害の軽減に努めましょう。

編集後記 異常気象に慣れてきて異常と感じない私が不安です。今年も長い肩書の編集委員長を拝命しました。表紙の写真や原稿のご協力をよろしくお願ひします。

今月の表紙 **題字** 会長 福家 成夫 **表紙** 『鳴り石の浜』ひまわり畑

鳥取県中部、琴浦町にある観光スポット『鳴り石の浜』にあるひまわり畑です。『はるかのひまわり絆プロジェクト』を通して、岩手県陸前高田市滝の里仮設団地の皆様が育てられた種を譲り受けたものだそうです。平成25年から、琴の浦高等特別支援学校の生徒さんや地域の皆さんと一緒に育てておられます。全国にひまわり畑はたくさんありますが、海辺のひまわり畑はとても珍しいとのこと。今回の写真は会員になり、『鳥取県撮れたて写真館』からダウンロードしたものです。

山名 立洋

令和2年7月～令和2年8月行事予定

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
7	3	金	第1回7R-1Z 会長・幹事会 於)白兔会館	8	1	土	第1回レガシー特別 委員会 於)サムライスクエア セミナールーム
	7	火	計画委員会・理事会 MC・IT委員会		4	火	計画委員会・理事会 MC・IT委員会 第1例会(納涼例会) 於)ホテルニューオータニ鳥取 (パリエール)
	10	金	『会員増強WEBセミナー』 於)まやしも福祉センター				
	14	火	第1例会		11	火	お盆休み(事務局)
	18	土	第1回キャビネット会議 於)岡山プラザホテル		14	金	
	21	火	メーク・アップ委員会		18	火	メーク・アップ委員会
	28	火	第2例会		25	火	第2例会 (ZC例会訪問・ RC例会訪問)

発 行 鳥取ライオンズクラブ
会 長 福家 成夫
鳥取市西町3-412
TEL 29-6173
幹 事 中川 貴禎
鳥取市南町436
TEL 22-3365
ホームページ
<http://torilion.wix.com/tottori>

MC委員長 松田 善夫
東伯郡湯梨浜町園548-1
TEL 0858-34-3067
事務局 鳥取市今町2-112
アクティ-日ノ丸総本社ビル2F
TEL 23-3333

印 刷 中央印刷株式会社

発行日 令和2年7月28日発行